

海外からのビジター

先生じゃないネイティブスピーカー

学部には、英語で特別セミナーをしてくださる海外の講師や、英語で上演する海外のプロの劇団が、不定期で訪れます。



授業やテストで聞く「先生の英語」とは違って、容赦無く速くて難しい表現もあって予測不可能なことが多いのに、集中して聞いていると予想以上に「あ、わかる！」という瞬間が多いのです。

近年いらっしゃったこちらのビジターは、みな、手加減なしの「普通の英語」で学部生向けのワークショップやセミナーを開いてくださいました。

・英国 オーストリア 『ジキル博士とハイド氏』 観客も演じる Dr Jekyll and Mr Hyde公演 | [摂南大学 国際学部 | オリジナルサイト \(setsunan.ac.jp\)](http://www.setsunan.ac.jp) 『ドラマワークショップ』 [Drama Workshop：俳優に学ぶ身体表現 | 摂南大学 国際学部 | オリジナルサイト \(setsunan.ac.jp\)](http://www.setsunan.ac.jp)

・カナダ ブリティッシュ・コロンビア大学の日本研究者

・英国 ロンドン大学およびウエストミンスター大学の音声学研究者 <https://www.setsunan.ac.jp/english/news/2016094869.html>

・ドイツ ホワイトホース劇団 <https://www.setsunan.ac.jp/english/news/2016104891.html>

・アメリカ ジャズバンドOtonowa <https://www.setsunan.ac.jp/english/news/2017105239.html>

・英国・アメリカほか多国籍劇団 The Shakespeare Ensemble (stick workshopの様子が画像にあります)

・英国 俳優・演出家によるドラマワークショップ <https://www.setsunan.ac.jp/english/news/2017065132.html>

・英国 世界ツアーをする人形劇のパペットマスター <https://www.setsunan.ac.jp/english/news/2017065133.html>